



ふるさと日野の四季彩 — 写友会ひの —

晩秋の 日野川

色づき始めた紅葉が川面に映る清流・日野川。町の景勝地の一つ、寝覚^{ねざめきょう}峡を漕ぎ下るラフティングの艇に出会いました。静かな峡谷にこだまするはしゃぐ声から、自然の素晴らしさを十分に満喫されたようです。私も一回は乗りたい。艇からの撮影、どんな景色の写真が取れるのだろうかと胸を膨らませています。

写友会ひの会長 松本利秋

【連絡先】オシドリグループ事務局

毎年お越しになられている方が、観察小屋の窓をのぞくやいなや、「あれ！なんか違う。向こうの中学校が丸見え」とおっしゃいました。そうなんです！この夏、日野川の水害・防災のために、日野中学校側の大きな木が伐採されました。その上、大水が出るたびに日野川の大きな石が流され、様子が変わります。きつとオシドリたちも言っているでしょう。「あれ！なんか変わったね。ちょっと落ち着かないなあ」と。戸惑いながらも300羽。いい姿を見せています。寒くなるにつれて数が増え、いよいよオシドリシーズン到来です。

森田（電話72・0271）

あれ！変わった？

オシドリ
にゅす

VOL.189



ちょっとひと休み。何見える？

【撮影者】久下宏司さん（兵庫県加古川市）